

フィンドレー大学・福井県奨学生募集要項

(令和8年度版)

1 趣 旨

かつて米国進駐軍の将校として福井県を訪れ、県民の復興への努力に心を打たれた米国オハイオ州フィンドレー大学第16代故デボウ・フリード学長のご厚意により、平成17年に県民のための奨学生制度（フィンドレー大学による授業料免除）が創設されました。平成22年6月にデボウ・フリード学長は退任されましたが、この制度は、第17代キャサリン・ロー・フェル新学長に引き継がれています。

福井県を代表して同大学で学び、その経験・成果を福井県および社会へ還元する意欲のある方を募集します。

2 概 要

(1) 留学先および募集人員

留 学 先：フィンドレー大学

募集人員：学部、大学院、集中英語コースのうちいずれか2名

フィンドレー大学ホームページ <https://www.findlay.edu/>

(2) 特 典

令和9年8月上旬の入学から令和10年5月上旬（予定）までの1学年度分の授業料が免除されます。

集中英語コース：年間約12,800ドル

学 部：年間約40,000～45,000ドル(プログラムにより異なる)

大学院：年間約8,900～18,000ドル(プログラムにより異なる)

履修する科目によって、約50～900ドルのコース費があります。(多額なコース費は、授業料免除の一部として扱われます。)

ただし、免除の対象は、秋・春学期の授業料のみです。(※)

(夏学期の授業料は対象となりません。)

在学中の学業成績がフィンドレー大学の要求する基準を満たせば、1年を超えて在学することができますが、当奨学生制度による授業料の免除は原則として1学年度限りとなります。

(※) 授業料以外の費用（学寮費、渡航費、海外旅行保険費、諸経費等）については自己負担となりますので、ご注意ください。

(参考) 寮費：約5,400～8,900ドル(部屋のタイプによって異なる)

食費：約3,100～6,600ドル(プランによって異なる)

台所で自炊が可能なグループホームもあります。

諸経費：[学 部] 約1,500ドル

[大学院] 約1,170ドル

3 応募資格

当奨学生制度に応募することができるのは、次の（１）から（３）に該当する方です。

- （１）原則として福井県内在住又は県内で高等学校卒業資格を取得された方
（令和９年３月卒業見込みを含む）
- （２）留学終了後、福井県内で就職予定または引き続き福井県内企業に在職予定の方もしくは、将来、留学の経験・成果を福井県へ還元する意欲のある方
- （３）心身ともに健康な方

ただし、次に該当する方の応募は認められません。

- （１）日本国内に居住していない方
（海外からの応募、一時帰国による応募は認められません。）

※留学経験の有無は問いません。また、他大学の奨学生プログラム、他大学への私費留学との併願について、制限はありません。

※（公財）福井県国際交流協会を通さず、個人的に出願した方に奨学金を交付することはできません。

4 応募条件等

（１）成績証明書

高校の成績証明書又は大学の成績証明書が４段階の評価の３.０以上、優・良・可評価の「良」以上、A-D評価の「B」以上、100点満点評価の70点以上のいずれかの成績であること。成績証明書を元にGPAを算出します。

※GPAとは、成績証明書に記載の成績を４、３、２、１に換算し算出する１単位あたりの平均点のことです。フィンドレー大学が提出された英文成績証明書を確認し、最終的に判断します。

（２）各コースの条件

大学が定める次の入学基準を満たす必要があります。

①集中英語コース

米国で生活を送るための最低限の英語力を有していること

※TOEFL、iBT等の成績証明の提出や受験の必要はありません。面接の中で英語インタビューを行います。

②学部コース（いずれか１つ）

ア TOEFL-iBTの成績が **61点以上** <https://www.ets.org/jp/toefl/test-takers>

イ IELTSの成績が **6.0以上** <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

ウ iTEPの成績が **3.5以上** <https://itepexamjapan.com/>

エ Duolingoの成績が **95点以上** <https://englishtest.duolingo.com/>

オ PTE Academicの成績が **50点以上** <https://www.pearson.com/jp/ja/assessment/pte-academic.html>

③大学院コース

（プログラムによって異なるので、以下のウェブサイトを参照してください。）

<https://www.findlay.edu/admissions/international/international-student-graduate-admission-requirements>

※TOEIC、英検等では出願できません。

5 応募期間・応募先

令和8年6月20日（土）から10月31日（土）（必着）までに次に定める書類を（公財）福井県国際交流協会まで、簡易書留で郵送または持参してください。

6 応募書類

以下、①～⑥の応募書類を提出していただきます。なお、応募書類はお返しすることができませんので、書類の写しを保管しておいてください。

①応募用紙（和文・英文両方）…… 別紙様式1（和文）、様式2（英文）

②英語力判定試験のスコア

学部または大学院を希望する方は、本要項4-(2)-②に定める英語力判定試験のうち、いずれか1つのスコアを提出してください。

なお、スコアを期限である令和8年10月31日（土）までに提出できない場合は、渡航時まで提出を延期することができます。

③高校卒業証明書または卒業見込み証明書（和文）

応募資格を満たしているかを確認するための書類です。⑦とは別に提出が必要です。ただし、⑦で高校の英文卒業証明書または英文卒業見込み証明書を提出される場合は、重ねての提出は不要です。

④エッセイ（和文・英文）

テーマ「なぜアメリカで学びたいのか？そして、アメリカで学んだことを福井県でどのようにいかしたいか？」について、A4用紙に和文800字以上、英文A4用紙1枚以上で作成し、ページ番号を付けてください。和文・英文とも文末に自筆で署名をしてください。

⑤住民票

⑥成績証明書（英文）

応募条件等を満たしているかを確認するための書類です。高等学校の場合で英文のものが作成できない場合は和文でも可。

なお、大学在学中の出願については、それぞれ以下の成績で応募条件等を満たしているかの確認を行いますので、該当する成績証明書を提出してください。

大学1年在学中：高校の成績（大学の未修得の単位は評価されません。）

大学2年在学中：高校および大学1年の成績

大学3年在学中：大学1～2年の成績

大学4年在学中：大学1～3年の成績

大学等を卒業した方：大学等の成績

⑦高校・大学等の卒業証明書（和文・英文）

- ・入学資格を確認するための書類です。
- ・高校３年生は卒業見込み証明書（和文・英文）を提出してください。
- ・大学院を志望される方は、大学の卒業証明書または卒業見込み証明書（和文・英文）を提出してください。

⑧在職証明書（和文）

国、地方公共団体および企業等に在職する方で、留学中にもこれらの団体からの給与・手当等が支給される方のみ提出してください。

応募資格を満たしているかを確認するための書類です。

7 面接

（１）面接の目的

当奨学生制度の趣旨を良く理解し、福井県から派遣する奨学生としてふさわしい人格、見識を持っているかどうかを評価するために面接を行います。

なお、面接結果は、フィンドレー大学での選考の際の資料となります。

（２）面接の方法

応募者の提出する応募用紙（和文）およびエッセイ（和文）を資料として使用し、個人面接を行います。

8 出願・選考・通知の流れ（予定）

令和８年	１０月３１日（土）	応募締切（必着）
	１２月初旬～中旬	面接審査
	１２月下旬	フィンドレー大学に応募者の面接審査の結果および大学所定の願書を含む応募書類を送付
令和９年	１月下旬	結果を応募者に通知、その後の手続きに関するご案内
	８月上旬	出発 ※現地到着日は後日通知

9 誓約書への署名および海外旅行保険への加入

奨学生として決定された方は、渡航前に誓約書（別紙様式４）に署名し、（公財）福井県国際交流協会に提出するとともに、各自で海外旅行保険に加入していただきます。海外旅行保険の費用は自己負担とします。留学中のトラブル・事故等について、（公財）福井県国際交流協会は一切の責任を負いません。

10 留学ビザ申請手続き

奨学生として決定された方は、留学ビザ申請手続きをご自身の責任で行っていただきます。

1 1 報 告

奨学生として決定された方は、留学期間中（8月～4月）、毎月、A4用紙1枚程度の現地レポートを（公財）福井県国際交流協会に提出するとともに、1学年度修了時には「奨学修了報告書」（1,000字程度）を作成し、提出するものとします。

1 2 応募書類に記載された個人情報の利用について

応募で提出いただいた個人情報は、選考の目的以外に使用することはありません。
ただし、奨学生の氏名、性別、年齢、所属大学、専攻等の情報は、当該事業の広報のため、使用させていただくことがあります。

1 3 特記事項

留学を辞退する場合には、速やかに連絡してください。

1 4 その他

福井県の代表としての自覚を持ち、活動してください。福井県の代表として、県のPRを行い、積極的に交流に参加し、友好交流の促進に努めてください。

1 5 問い合わせ先

募集要項および応募書類の様式は、福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターで配布するほか、下記のホームページでも入手できます。

公益財団法人福井県国際交流協会

○福井県国際交流会館

〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1

TEL：0776-28-8800

<https://www.f-i-a.or.jp/>

○福井県国際交流嶺南センター

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目2-4 アカトム2階

TEL：0770-21-3455

<https://www.f-i-a.or.jp/ja/reinan>